

大平藤岡地域委員会後期活動報告▶▶▶▶

10月13日(日)開催
大平地区体育祭参加

2月22日(土)開催
世界の料理交流会



▲体育祭玉入れ競技

大平藤岡地域委員会 副委員長 井木澤 稔

恒例の体育祭参加は、昨年10月13日(日)、昼食時に昨年同様の「玉入れ競技」として行われました。当日は秋晴れで絶好のスポーツ日和となった会場で参加者を2グループに分け、市民の声援を受けながら入った玉の数を競い合いました。中国、タイ、マレーシア、インドネシア等から会員を含め多くの参加者があり、競技後は地域委員会準備の昼食で交流を深めました。

また、本年2月22日(土)の世界の料理交流会は、旧ソ連邦であったベラルーシから栃木市内に嫁がれた方に講師になっていただき、ボルシチとドラニキ(ジャガイモのパンケーキ)づくりに挑戦しました。慣れない調理に予定より少々時間オーバーとなりましたが、講師であるイリナさんの母国の話に耳を傾けながら楽しい昼食となりました。昨年までは協会の会員を中心に、無料で外国人の方にも多く参加していただき、交流を主とする料理交流会でしたが、本年より他の地域委員会同様の有料化や、外国料理を通しての異文化理解の場となる初めての交流会でした。

まだまだ多くの事業展開とはいきませんが、今後とも協会事務局、そして両地域市民の皆さんと協働での国際交流活動がより必要だと感じています。

英語通訳ボランティア研修会開催▶▶▶▶

1月11日(土)栃木市市民会館にて、英語通訳案内士の大島秀郎さんを講師に、英語通訳ボランティア研修会を開催しました。今回の研修の目的は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、将来、栃木市の外国人観光客誘致に協力できる団体として組織化することにあります。

まずは、講師が東武日光駅で行っている観光案内のボランティア活動の様子などの話を聞き、栃木市においても同様な活動ができないか、今後も定期的に研修を行っていくこと等を決めました。

平成26年度は、栃木市観光協会とも協力して、英語の観光ボランティアの養成事業を進めていく予定です。

関心のある方は、ぜひご協力をお願いします！

